

Periodontics & Endodontics

歯周病の治療と歯内療法

これまで保険の範囲での治療ではなかなか治らなかった患者さんに自由治療でしっかりと治療していくことをおすすめします。

自由診療のメリット

01

時間的に余裕を持って治療ができる

02

最新の材料・機器を症例に応じて用い、治療ができる

03

ベテランの歯科医師が治療にあたるため成功率が高い

》 歯周病の治療と歯内療法で使われる最新の機器

マイクロサージェリー



顕微鏡を使い、注意深く繊細に歯周精密外科治療を行うことにより、術後の痛みが少なく、早い治癒が得られます。

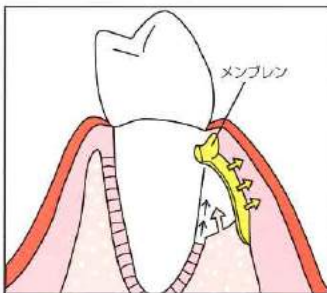
歯科用CT



口腔内やあごの骨などをスキャンし、そのデータをコンピュータを用いて、3D画像として捉えることにより、従来のレントゲン撮影とは比べものにならないほどの診断情報が得られます。

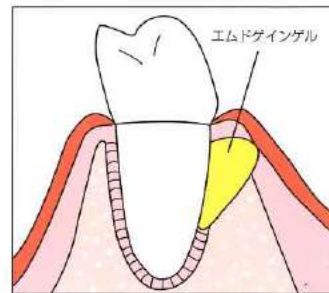
》 歯周病によって失われた歯槽骨(歯を支える骨)を再成させる最新の治療法

GTR法



特殊な膜(メンブレン)を使用することにより、歯槽骨が再生するためのスペースを確保し、再生を邪魔する歯肉上皮の浸入を阻止することにより、失われた歯槽骨を再生させる治療法です。

エムドゲイン法



スウェーデンで開発されたエムドゲインという薬を用いることにより、歯周病によって失われた骨を誘導し、歯を支える骨の再生を可能にする治療法です。

歯周外科手術 ¥50,000(材料代は別途頂きます)

詳しい治療内容に関しては歯科医師またはスタッフまでご相談ください。



歯周病・歯内療法 治療医

堀内 博

歯学博士
東北大学名誉教授
日本歯周病学会および
日本歯科保存学会名誉会員

- 昭和37年3月 東京医科歯科大学歯学部卒業
- 昭和41年3月 同 大学院歯学研究科修了
- 同年4月 歯学部第3歯科保存学教室助手
- 昭和45年4月 同講師
- 昭和45年8月~46年12月 プリティッシュカウンシルスカラーとしてプリストル大学に留学

- 昭和53年4月 東北大学歯学部歯科保存学第一講座教授
- 平成9年4月 東北大学歯学部附属病院院長
- 平成9年~平成15年 日本学術会議会員
- 平成12年3月~ 東北大学名誉教授